



滝小だより

滝頭小学校学校だより 2018th

平成 30 年 9 月 28 日

10月号

横浜市立滝頭小学校

校長 鶴飼 数夫

《学校教育目標》 手をつなぎ 進んで学ぼう 滝小の子



〒235-0011 横浜市磯子区丸山 2-25-1 TEL 045-751-0344,0345 Fax 045-761-9392

URL: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/takigashira/> **滝頭小** **検** **索**

Mail: y3takiga@edu.city.yokohama.jp カラー高解像度版は学校 HP に掲載中 Every day



絆いっぱい 笑顔いっぱい 大好き滝小
Everlasting Bonds , Shining Smiles , We ♡ TKG

90周年SFは、赤・白・青の3色対抗!!目指すものは!?

校長 鶴飼 数夫

彼岸を過ぎると、決まって涼しい風が吹き、過ごしやすい毎日となりました。あの猛暑がまるで遠い昔のように感じられます。いよいよスポーツの秋の到来です。それに伴って、SFの準備も本格化してきました。

先月号でもお知らせしたとおり、今年のスーツフェスティバルは、赤・白・青の3色対抗で行います。本校が久しぶりに全学年3クラスとなり、しばらくこの体制が続くそうだという統計から、90周年を記念して9年ぶりの実施となります。先日、6年生の各クラスの応援団長さんによる公開抽選会が行われ、全学年1組が青、2組が赤、3組が白に決まりました。どのクラスも全力を尽くして頑張ってもらいたいと思います。

さて、この形式で行う運動会、去年までのように各クラスを赤・白の半分に分ける方式とどこが違うのでしょうか。考えられるメリットとしては、まず、各クラスの団結がより一層深まるということです。クラスのみみんなが同じチームですから、全員が勝利という共通の目標に向かって協力し合い、励ましあいながら頑張ることができます。目標を達成した時の充実感は、とても大きく、その後の学級経営においても大きな財産になるでしょう。また、1年生から6年生までの縦のつながりも強くなり、本校の年間を通して活動している「ふれあいグループ」とは違った側面での異学年交流が期待できます。

しかし、一方では、勝ちにこだわり過ぎて、クラス間でいがみ合ったり、着順や勝敗の判定に執拗に不服を訴えたりするような姿が危惧されますし、ましてや、優勝を逃した時の落胆ぶりは容易に想像できます。こんなことでは、教育的な価値は見出せませんね。

大事なことは、目標と目的・ねらいをしっかりと分けて考えるということです。「勝利」という当面の目標はとても分かりやすく、意識を統一するには簡単な材料ですが、それを目的としてはいけないのです。結果ではなく、その過程を大切にすることが目的となります。むしろ負けの中にこそ、大いに学ぶことがあるはず。ねらいは、あくまでもこのSFという行事に参加することを通して、そこまでの取り組みを称賛し価値つけていくことで、子ども同士の交流や認め合い・高め合いという心を育てることです。

これはまさに、近代オリンピックの父クーベルタン男爵が唱えたオリンピック精神そのものです。彼は、「オリンピックの理想は人間を作ること、つまり参加までの過程が大事であり、オリンピックに参加することは人と付き合うこと、すなわち世界平和の意味を含んでいる。」「人生にとって大切なことは成功することではなく努力すること。」と述べています。

もう一つ大事なことは、フェアプレー精神です。ルールに則り、正々堂々と最後まで全力を出し切る。対戦相手は、「敵」ではなく、尊敬すべき仲間である。「一緒にプレーしてくれてありがとう。」応援してくださる家族やファン、大会運営・準備に携わる全ての人々に感謝の気持ちをもつ。先日、全米オープンテニス大会で優勝した大坂なおみ選手の一挙一動に表れていましたね。一流のスポーツ選手は皆同じです。

これらの精神を小学校の運動会という場を通して学ぶことで、SFの教育的価値が見出せるのです。ご家庭でも、ぜひ、じっくりと話し合いながらご支援ください。

